

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	在宅サポートセンター・オークス ピクニック			
○保護者評価実施期間	令和8年1月9日		～	令和8年1月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数)	9名
○従業員評価実施期間	令和8年1月9日		～	令和8年1月30日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月2日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員の質の向上の為に研修(主に外部)を、積極的に実施している	外部機関や自治体を実施している研修に、計画的に従業者を派遣している 身体障害に限らず、今後需要が高まるとされる発達や医ケア児についての研修には特に今年度は力を入れていた	繰り返しの学びで知識・技術が身に付いて行くので、参加した本人だけでなく事業所内での伝達研修も併せて行っていく
2	療育活動について、個別・集団を組み合わせながら多様なニーズに対応出来るよう工夫している	少人数の強みを生かして、個々の児童の特性に合わせた対応が出来ている (例)感覚過敏な方は時間や場所をずらして参加 自立意識が高い方には個別の外出活動を提案	個別支援計画に基づき、療育活動と連携させて個別の支援を今後も充実させて行きたい

3			
---	--	--	--

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動室がワンルームの為、クールダウン等で使う個室が生活介護と共用である	休息やクールダウンが必要な時は、交代で個室を使ったりパーティションで間仕切りをして対応している。声や光等の刺激に敏感な方もいるので一部電気を消すなどの配慮を行っている	放課後等デイサービス内で個室に近い空間を作れる様に、家具のレイアウトやパーティションの活用を工夫する
2	実施している避難訓練等について、家族への周知が不十分であった	年間計画や個別の実施予定については連絡をしているが、実際にどのような事を行ったか家族が内容を十分に把握されていなかった	SNSでの広報活動に力を入れ始めた所なので、訓練の様子も動画で撮影するなどして周知して行きたい。紙媒体(事業所通信や掲示物)等も併用して活動の様子を知ってもらおう
3			